

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場会社名 東海エレクトロニクス株式会社 (旧会社名 東海物産株式会社)

上場取引所 名

コード番号 8071 URL <http://www.tokai-ele.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大倉 偉作

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 笹川 剛

TEL 052-261-3211

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

平成23年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	17,412	△1.0	359	△18.4	339	△23.5	179	△33.9
23年3月期第2四半期	17,590	39.1	440	—	443	—	270	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 42百万円 (△63.6%) 23年3月期第2四半期 116百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	16.72	16.58
23年3月期第2四半期	25.32	25.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	17,500	9,575	54.6
23年3月期	17,905	9,611	53.5

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 9,547百万円 23年3月期 9,580百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
24年3月期	—	8.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,800	0.9	800	△8.6	830	△7.2	430	△7.2	40.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	11,801,316 株	23年3月期	11,801,316 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	1,076,830 株	23年3月期	1,107,434 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	10,708,550 株	23年3月期2Q	10,696,375 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(5) セグメント情報等.....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により厳しい状況にありましたが、サプライチェーンの立て直しによる自動車生産の正常化や各種の政策効果などを背景に、景気の持ち直しが続くことが期待される一方で、円高の長期化、電力供給の制約、欧州の金融危機による海外景気の下振れ懸念など、景気の先行きについては依然として不透明な状況となっております。

このような経済環境のもと、当社グループは、経営陣の若返りを図るとともに、新たな中期経営計画(Business Revolution 2013 : BR13)をスタート致しました。BR13では、お客様の課題・ニーズを共有し、電子材料・電子部品からソフトウェア、設備までワンストップでご提案するOne Stop Solution機能の強化、また、中華圏・東南アジアを中心に情報・品質管理・物流のネットワークを活かした海外事業の拡大を目指してまいります。さらに、経営ビジョンである”Quality First for Customer!”の精神に沿い、マーケティング・営業・設計・開発等それぞれの分野でボーダーレス社会に対応可能なスペシャリティをもった人財の育成により、営業・技術人財力の強化を図り、益々グローバル化が進む事業環境の中で積極的な営業活動を展開してまいります。

当社グループにおける事業分野別では、FA・工作機械分野は、中国を中心に新興国向けの設備投資が堅調に推移しましたが、情報通信分野、自動車分野においては、東日本大震災に伴う部品調達問題によるお客様の生産減少が影響し厳しい環境となりました。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は174億1千2百万円(前年同期比1.0%減)となりました。また、利益面では営業利益3億5千9百万円(前年同期比18.4%減)、経常利益3億3千9百万円(前年同期比23.5%減)、四半期純利益1億7千9百万円(前年同期比33.9%減)となりました。

また、当社は、当社グループが従事する「エレクトロニクス」市場へのコミットメントを明確にし、エレクトロニクス技術商社としての付加価値を追求していくため、平成23年10月1日付で東海物産株式会社から東海エレクトロニクス株式会社へ社名変更致しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産・負債・純資産の状況 (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は175億円となり、前連結会計年度末に比べ4億5百万円の減少となりました。主な要因は、売上債権が1億8千万円減少したことに加え、投資有価証券が売却及び時価評価により1億1千2百万円減少したことなどによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は79億2千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億6千9百万円の減少となりました。主な要因は、仕入債務が1億3千5百万円、未払法人税等が2億3千9百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は95億7千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ3千6百万円の減少となりました。これは四半期純利益で1億7千9百万円の計上があったものの、減少要因として配当金の支払8千5百万円及び為替換算調整勘定の減少9千5百万円などによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ6千5百万円減少し、9億7千5百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、増加要因として、税金等調整前四半期純利益3億4千8百万円、売上債権の減少7千9百万円などがありましたが、減少要因として、法人税等の支払額3億8千9百万円などがあり、取得した資金は1千9百万円(前年同四半期は4億4千5百万円の支出)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得2千9百万円、無形固定資産の取得1千8百万円などの支出がありましたが、投資有価証券の売却による収入6千4百万円などがあり、4

千3百万円の収入(前年同四半期は2億4千1百万円の収入)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額などにより、8千5百万円の支出(前年同四半期は7千5百万円の支出)となりました。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

平成23年7月28日公表の通期の業績予想に変更はありません。
今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,040,936	975,705
受取手形及び売掛金	9,588,375	9,407,549
たな卸資産	2,639,714	2,645,856
その他	233,196	212,143
貸倒引当金	△680	△577
流動資産合計	13,501,543	13,240,678
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,039,729	2,039,729
その他(純額)	1,231,019	1,216,938
有形固定資産合計	3,270,749	3,256,668
無形固定資産		
	62,007	87,291
投資その他の資産		
投資有価証券	549,904	437,336
その他	521,617	478,653
貸倒引当金	△7	△5
投資その他の資産合計	1,071,514	915,984
固定資産合計	4,404,272	4,259,943
資産合計	17,905,815	17,500,622
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,950,431	6,814,652
未払法人税等	418,993	179,336
賞与引当金	160,574	173,251
役員賞与引当金	72,912	28,000
その他	238,559	295,790
流動負債合計	7,841,471	7,491,031
固定負債		
退職給付引当金	355,839	362,716
その他	97,060	71,471
固定負債合計	452,899	434,187
負債合計	8,294,370	7,925,219

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,075,396	3,075,396
資本剰余金	2,511,477	2,511,009
利益剰余金	5,591,178	5,683,353
自己株式	△435,918	△423,858
株主資本合計	10,742,132	10,845,900
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	117,974	76,881
土地再評価差額金	△802,869	△802,869
為替換算調整勘定	△476,727	△572,109
その他の包括利益累計額合計	△1,161,622	△1,298,097
新株予約権	30,934	27,600
純資産合計	9,611,445	9,575,403
負債純資産合計	17,905,815	17,500,622

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	17,590,526	17,412,556
売上原価	15,532,189	15,344,417
売上総利益	2,058,336	2,068,138
販売費及び一般管理費	1,617,737	1,708,623
営業利益	440,598	359,515
営業外収益		
受取利息	1,095	587
受取配当金	5,959	7,741
仕入割引	8,120	8,761
その他	3,580	4,195
営業外収益合計	18,756	21,286
営業外費用		
支払利息	—	1,411
売上債権売却損	—	1,150
為替差損	15,472	38,051
その他	3	621
営業外費用合計	15,476	41,235
経常利益	443,879	339,566
特別利益		
固定資産売却益	40,898	603
投資有価証券売却益	—	12,831
特別利益合計	40,898	13,435
特別損失		
固定資産除却損	—	4,553
特別損失合計	—	4,553
税金等調整前四半期純利益	484,777	348,448
法人税、住民税及び事業税	274,303	157,040
法人税等調整額	△60,365	12,346
法人税等合計	213,938	169,387
少数株主損益調整前四半期純利益	270,839	179,060
四半期純利益	270,839	179,060

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	270,839	179,060
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,240	△41,093
為替換算調整勘定	△124,610	△95,382
その他の包括利益合計	△153,850	△136,475
四半期包括利益	116,988	42,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116,988	42,585
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	484,777	348,448
減価償却費	89,740	67,417
受取利息及び受取配当金	△15,176	△17,090
支払利息	—	1,411
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,215,096	79,847
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△322,709	△43,110
仕入債務の増減額 (△は減少)	578,045	△53,757
その他	36,962	9,807
小計	△363,456	392,973
利息及び配当金の受取額	15,176	17,090
利息の支払額	—	△1,411
法人税等の支払額	△107,760	△389,476
法人税等の還付額	10,834	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△445,206	19,176
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,558	△29,628
有形固定資産の売却による収入	276,351	913
無形固定資産の取得による支出	△2,700	△18,051
投資有価証券の取得による支出	△3,282	△3,853
投資有価証券の売却による収入	—	64,692
その他	△12,941	29,474
投資活動によるキャッシュ・フロー	241,868	43,546
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△274	△141
ストックオプションの行使による収入	—	31
配当金の支払額	△74,749	△85,453
財務活動によるキャッシュ・フロー	△75,024	△85,563
現金及び現金同等物に係る換算差額	△81,602	△42,391
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△359,965	△65,231
現金及び現金同等物の期首残高	1,930,396	1,040,936
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,570,431	975,705

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				計
	デバイス・ソリューション 関東・甲信越 カンパニー	デバイス・ソリューション 中部・関西 カンパニー	オーバーシーズ・ソリューション カンパニー	システム・ソリューション カンパニー	
売上高					
外部顧客への売上高	3,401,127	8,941,947	4,136,387	1,111,062	17,590,526
セグメント間の内部 売上高又は振替高	891,720	87,281	376,657	13,263	1,368,923
計	4,292,848	9,029,229	4,513,044	1,124,326	18,959,449
セグメント利益	221,043	476,093	87,935	37,907	822,980

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	822,980
セグメント間取引消去	15,071
全社費用(注)	△397,452
四半期連結損益計算書の営業利益	440,598

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				計
	デバイス・ソリューション 関東・甲信越 カンパニー	デバイス・ソリューション 中部・関西 カンパニー	オーバーシーズ・ソリューション カンパニー	システム・ソリューション カンパニー	
売上高					
外部顧客への売上高	2,970,736	9,787,207	3,640,648	1,013,963	17,412,556
セグメント間の内部 売上高又は振替高	560,943	202,746	235,696	29,435	1,028,822
計	3,531,680	9,989,954	3,876,344	1,043,399	18,441,378
セグメント利益	149,971	450,011	46,496	42,043	688,523

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	688,523
セグメント間取引消去	19,345
全社費用(注)	△348,353
四半期連結損益計算書の営業利益	359,515

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

該当事項はありません。

以上

平成24年3月期 第2四半期決算 補足資料

平成23年10月28日
東海エレクトロニクス株式会社
(旧会社名 東海物産株式会社)

1. 主要な経営指標等の推移

(連結)

(単位:百万円)

	22年9月第2四半期		23年3月期		23年9月第2四半期		24年3月期	
	(実績)	(前期比増減) %	(実績)	(前期比増減) %	(実績)	(前期比増減) %	(予想)	(前期比増減) %
売上高 (百万円)	17,590	39.1	36,487	24.1	17,412	△ 1.0	36,800	0.9
営業利益 (百万円)	440	—	875	180.7	359	△ 18.4	800	△ 8.6
経常利益 (百万円)	443	—	894	166.4	339	△ 23.5	830	△ 7.2
税引前当期純利益 (百万円)	484	—	888	185.3	348	△ 28.1	830	△ 6.6
当期純利益 (百万円)	270	—	463	174.7	179	△ 33.9	430	△ 7.2
純資産額 (百万円)	9,463	2.6	9,611	2.1	9,575	1.2	9,750	1.4
総資産額 (百万円)	17,906	17.5	17,905	4.0	17,500	△ 2.3	17,700	△ 1.1
1株当たり純資産額 (円)	881.87	2.5	895.89	2.1	890.28	1.0	909.13	1.5
1株当たり当期純利益 (円)	25.32	—	43.32	174.7	16.72	△ 34.0	40.21	△ 7.2
自己資本比率 (%)	52.7	—	53.5	—	54.6	—	55.1	—
営業活動による キャッシュフロー (百万円)	△ 445	—	△ 875	—	19	—	360	—
投資活動による キャッシュフロー (百万円)	241	—	219	—	43	—	△ 65	—
財務活動による キャッシュフロー (百万円)	△ 75	—	△ 150	—	△ 85	—	△ 170	—
現金及び現金同等物 の期末残高 (百万円)	1,570	△ 17.1	1,040	△ 46.1	975	△ 37.9	1,100	5.7
従業員数 (人)	296	3.9	303	4.5	302	2.0	305	0.7

2. 売上高内訳表

(連結)

(単位:百万円)

	22年9月第2四半期		23年3月期		23年9月第2四半期		24年3月期	
	(実績)	(前期比増減) %	(実績)	(前期比増減) %	(実績)	(前期比増減) %	(予想)	(前期比増減) %
M(高機能材料)デバイス	1,921	40.5	3,943	20.3	2,144	11.6	3,960	0.4
E(電子)デバイス	5,632	74.2	11,883	58.0	5,487	△ 2.6	11,645	△ 2.0
S(半導体)デバイス	4,789	17.8	10,435	4.3	5,125	7.0	11,320	8.5
海外	4,136	21.3	8,057	13.0	3,640	△ 12.0	7,675	△ 4.8
システム	1,111	94.1	2,168	46.5	1,013	△ 8.7	2,200	1.5
合計	17,590	39.1	36,487	24.1	17,412	△ 1.0	36,800	0.9

3. 設備投資、減価償却の状況

(連結)

(単位:百万円)

	22年9月第2四半期	23年3月期	23年9月第2四半期	24年3月期
設備投資	18	36	47	160
減価償却費	89	176	66	136

以上